

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	脳出血患者と脳梗塞患者における運動機能予後の違い
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	学長：病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院リハビリテーションセンター 池田法子
研究参加拒否 申込受付期間	2025年4月30日までにお知らせください。上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までをお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2025年11月1日
対象者	20010年4月～2020年12月までの間に回復期病棟でリハビリテーションを受けられた脳出血もしくは脳梗塞患者さん150名
当該研究の意義・ 目的	発症から3ヶ月の脳出血と脳梗塞患者における運動機能回復の違いについて言及したものはほとんどなく、今回比較検討を行う。これらの結果は患者本人、家族への情報提供が可能となり、在宅復帰や職業復帰の際の指標と成り得る。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、電子カルテより上記期間中に得られた下記データを研究のために使用させていただきます。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 調査項目：年齢、性別、脳卒中のタイプ、損傷部位、損傷側、在院日数、発症日、リハ開始日、立位開始日、理学療法評価ではリハ開始時、1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月、退院時の運動麻痺の重症度、歩行能力、日常生活動作
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはありません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される 試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院リハビリテーションセンター 池田法子 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1☎：(代表)076-286-3511 内線(25291)

作成日： 2025年1月10日